

会員からのメッセージ

出席できず、申し訳ありません。
今後ともよろしくお願ひします。

鹿内博 元青森県青森市長

日程が合わず、残念ですが欠席致します。
花角知事は柏崎刈羽原発再稼働に向けて着々と進めて行っていると思われます。しかし、東京電力の不祥事等と能登大地震で態度表明を先延ばしにでき、助かっている様子です。

笹口孝明 元新潟県巻町長

92才の高齢のため、活動に参加困難です。
残念ですが、よろしく。

伊藤寛 元福島県三春町長

総会おめでとうございます。まず本年1月1日能登半島地震により、お亡くなられた方、また、被災にあわれた方に御冥福と御見舞いを申し上げます。一刻も早い復興、復旧をお祈り申し上げます。
今回の震源地はまさに半島のすぐ近く、13年前の東日本大震災は牡鹿半島から東南東130km、深さ24km、もっと近ければとんでもない大災害が想像がつく。たまたま、少し運が良く女川原発は津波が免れただけですと、現地の担当者から聞きました。

相澤清一 宮城県美里町長

脱原発をめざす首長会議の総会が盛会に開催されます事を心よりお慶び申し上げます。
今の子どもたちが、少しでも安全に暮らせるよう脱原発実現に向け多くの賛同を募り未来のため原発のない安全で安心に暮らせる社会をつくりましょう。

中島栄 茨城県美浦村長

脱原発をめざす首長会議の世話人の皆様はじめ会員の皆様、脱原発に向けた活動を積極的に展開していただき、心から感謝申し上げます。

原発を安全に運転させ、また核廃棄物を10万年間、安定的に隔離する地としては、地震大国の我が国はあまりにも不適であり、本年の能登半島を襲った地震がそのことをさらに強く証明しました。

茨城県においては、東海第二原発の再稼働の問題があります。かすみがうら市民、茨城県民の安全、そして日本の将来を背負う子孫への責任を思うとき、再稼働の選択はありえません。一日も早く、我が国が原発依存から脱却し、再生可能エネルギーを中心とした社会へと生まれ変わることを強く希求し、皆様と力を合わせて活動させていただく所存です。がんばりましょう！

宮嶋謙 茨城県かすみがうら市長

今回の企画は核心を衝いた素晴らしいものですが、ナント！地元茨城でも樋口さんを招いての反原発講演会が企画されていて、参加できません。原発は「科学的」という、政府や電力会社、科学者が如何に権力と金の盲者であるかが、能登半島地震で暴露されました!! 成功を祈っています。

村上達也 元茨城県東海村長

総会の開催、おつかれさまです。

先日、能登半島地震の被害地に行ってきましたが、あまりに大きな地震被害の惨状に胸が詰まりました。珠洲市にも出むいたので、原発が中止になっていたことは不幸中の幸いだと感じました。岸田内閣の原発依存のん流れを今こそ止めましょう！

保坂展人 東京都世田谷区長

正月に発生した能登半島地震は未だに多くの住民が避難生活を余儀なくされています。能登半島には、地元住民の手で原発を阻止した珠洲の歴史があります。もし、原発が建設されていたらと想像すると恐ろしくなります。志賀原発含め、地震大国ニッポンでは原発は再稼働すべきではないと改めて強く発信しなければと決意しています。地球温暖化への一時的対応として原発再稼働の是非が論じられることがありますが、使用済み核燃料の行き場がない現在、再稼働は許されません。

この度は、公務の都合により欠席となり誠に申し訳ありません。皆様のご健勝をお祈りいたします。

阿部裕行 東京都多摩市長

5/19 投開票で行われる小田原市長選挙に出馬のため、総会には参加が叶いません。再び、現職首長として皆様とご一緒に活動できるよう、全力を尽くします。各地からのご支援、ご声援をよろしくお願い申し上げます。ご盛會を祈念しております。

加藤憲一 元神奈川県小田原市長

自らの居住市域で機会をとらえては、脱原発をめざす首長の会の存在・実践活動を報告しております。“脱原発”の地道な広報活動に注力して、理解と賛同を広めてまいりましょう。

大藏律子 元神奈川県平塚市長

体調が思わしくなく参加出来ませんが、会の発展を念じています。

手嶋秀昭 元福岡県川崎町長